

## 経団連中西会長の発言

先日、「原発と原爆が結びついている人にこれを分けて理解していただくのは難しい」という趣旨の発言をしたのは、現実には原発と原爆を結びつけて考えている方々がいることが念頭にあったためである。

浜岡原発を視察（2月14日）した際の発言に触れた「定例記者会見における中西会長発言要旨（2019年2月25日）」より

原発の再稼働が進まないことも直近の課題であり、積極的に推進するべきである。安全性の議論が尽くされていても、地元の理解が得られない状況に立ち至っている。その説得は電力会社だけでできるものではなく、広く議論することが必要になっている。それにもかかわらず、原子力について真正面からの議論が足りていない。

「定例記者会見における中西会長発言要旨（2019年1月15日）」より

# 3つの検証 検証体制

## 新潟県原子力発電所事故に関する検証総括委員会

- ・福島第一原発事故及びその影響と課題に関する3つの検証（事故原因、事故による健康と生活への影響、安全な避難方法）を行うため、個別の検証を総括

設置：平成30年1月

### 《事故原因》

#### 新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会

- ・福島第一原発事故原因の検証を、引き続き徹底して実施
- ・東京電力と県による合同検証委員会で、東京電力のメルトダウン公表等に関する問題を検証

設置：平成15年2月

### 《健康と生活への影響》

#### 新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会

- ・分科会を設置し、以下を検証
  - <健康分科会>
    - ・福島第一原発事故による健康への影響を徹底的に検証
  - <生活分科会>
    - ・福島第一原発事故による避難者数の推移や避難生活の状況などに関する調査を実施

設置：平成29年8月

### 《安全な避難方法》

#### 新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会

- ・避難計画の実効性等を徹底的に検証
- ・原子力防災訓練も踏まえて検証

設置：平成29年8月